入庫差異・棚入れ票

岸辺の荷蔵　／　実数で棚入れ済み

確定した受付内容

荷姿	幅広の通い箱
入庫予定の箱数	6
使用する空き棚	東列の棚（16区画）
荷札に写す番号	荷主の品番

担当が使う数字・条件

予約に必要な棚	6箱 × 2区画 ＝ 12区画
指定棚の連続した空き	16区画
入庫時に写すもの	荷主の品番

確認と変更の記録

幅広の通い箱6箱には12区画が必要です。指定棚の空きは8区画です。

使用する空き棚	西列の棚（8区画） → 東列の棚（16区画）

作業と引継ぎ

担当	荷受け担当
作業予定	荷下ろし前に棚を確保
荷下ろし後に数えた結果	伝票より1箱少ない
台帳に載せる数	不足1箱を記録・到着分を受領
再開までにしたこと	荷主の明細と照合し、到着分だけで受領する
入庫予定／実際に数えた数	6箱／5箱
実数と伝票との差	−1箱（未着）
台帳受領／使用区画	5箱／10区画
確認済み	荷札の番号を伝票と照合する／受領した箱数だけを入庫台帳に記入する／使った棚と受領数を荷主に返す

受け取る人と使い方

荷受け担当から棚入れ・出庫担当へ

実受領数と棚の位置を見て次の出庫に回せる数を確かめ、不足箱は荷主との照会記録で追えます。

自社で使うなら

荷姿ごとの占有区画、荷札の番号、差異の連絡先と台帳の訂正担当を決めます。

変えたい項目・確認する人